

## これからの2025年問題に向けて、官民連携プロジェクト

愛知県瀬戸市 × 大橋運輸株式会社

### 取組概要

弊社は瀬戸市役所、瀬戸社会福祉協議会、瀬戸警察、瀬戸旭医師会、ボランティア団体、幼稚園、小学校など複数の団体と連携して、地域の健康寿命を延ばす活動、地域の防犯・安全を守る活動、地域の環境を守る活動に取り組んでいる。



大橋運輸（株）官民連携プロジェクト



主な官民連携取組概要

### 基本情報

代表地方公共団体	愛知県瀬戸市
代表民間団体	大橋運輸株式会社
他の連携団体等	日本生命保険相互会社、愛知県瀬戸市社会福祉協議会、瀬戸警察署、瀬戸旭医師会、ボランティア団体、幼稚園、小学校、NPO法人、自治体
カテゴリ	防犯対策／環境保全対策／健康増進
事業費	1000万円（2011年～2022年）
めざすSDGsゴール	
事業化までの期間	2011年6月～交通、2011年9月～環境、2015年～健康、2020年12月～防犯。

### 取組内容



地域の健康寿命をのばす活動



地域の防犯・安全・環境を守る活動

この取組で解決した課題	<ol style="list-style-type: none"> <li>1、瀬戸市は愛知県10万人以上の市町村で高齢化率が3割を超えて1位になっている。地域の高齢化に伴い健康寿命を延ばす活動が求められていた。</li> <li>2、地域で高齢者を狙った特殊詐欺が多発、特殊詐欺被害を減らすために地域に特殊詐欺情報や対策が求められていた。</li> <li>3、愛知県は交通事故死者数が長年ワースト1位であった。高齢者や子どもに対して交通安全対策の強化が求められていた。</li> <li>4、瀬戸市は国の特別天然記念物であるオオサンショウウオが息絶していますが、2010年当時は川の upstream に産廃物が不法投棄されて川の汚染が酷くオオサンショウウオが瘦せていた。川の清掃や不法投棄を減らす対策が求められていた。</li> </ol>
解決に向けた手法	<ol style="list-style-type: none"> <li>1、瀬戸市役所と瀬戸社会福祉協議会と連携して、地域の方にバランスボール、ヨガ、太極拳の毎月無料講座を開催。地域の人々のコミュニティや社会参加に繋がった。</li> <li>2、地域の特殊詐欺被害抑止の活動は、地元警察と地域企業が連携して特殊詐欺なく隊を結成し、特殊詐欺被害を抑制する為に啓発チラシを作成して地域配布。1年で啓発チラシを10万枚配布して詐欺被害も他市との差が出るくらい削減。</li> <li>3、地元の幼稚園・小学校に対して、地元警察と連携して、毎年、2月幼稚園、7月に小学1・2年生に授業として交通安全教室を開催。子どもたち楽しんでもらえるようにクラウンによるパフォーマンスを入れて楽しく交通安全教室を行う。</li> <li>4、瀬戸市と地元団体と連携して、川の中に不法投棄されたゴミを回収。地域企業や地域の方とオオサンショウウオの川清掃に取り組むことで、地域から注目されて不法投棄されるゴミも減少。</li> </ol>

## 取組詳細

事業推進上の各団体の役割分担	<p>①社会福祉協議会は場所の提供。弊社はインストラクター費用や運営を行っている。</p> <p>②警察署はイベント参加して啓発を行っている。弊社はチラシをデザイン、印刷、配布を行っている。</p> <p>③学校が授業予定日を決めて、弊社が授業内容やクワン手配・司会進行・グラウンドでの死角体験。地元警察がグラウンドでの安全講話。</p> <p>④地元住民が日程調整。弊社は川の中、上流の産廃を撤去。</p>
地域関係者との連携方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の健康寿命をのばすことを目的に社会福祉協議会に地域健康プロジェクト企画を用いて、打ち合わせを重ねた。</li> <li>・瀬戸市で1億を超える特殊詐欺の被害が発生したことをきっかけに、警察署に特殊詐欺なくし隊の活動を提案。</li> <li>・小学生1.2年生の交通事故の減少を目的に警察と連携。楽しく交通安全を学べる企画を小学校に提案。</li> <li>・オオサンショウウオの生存危機を知り、地元住民に川清掃の参加を申し込んだ。</li> </ul>
資金調達方法	資金調達なし。
資金調達方法の補足	中小企業は資金的な余力は小さいですが、事業活動と地域活動のバランスを取り得る範囲で地域活動を増やしている。ただ、地域活動を通じて地域から事業依頼も増えて地域予算を確保できている。
事業推進上の課題・工夫	地元企業として地域課題を知る事は出来ませんが、実行までは市役所・社会福祉協議会・地元警察との連携には時間がかかった。単独でできる活動を継続する事で地域からの信頼に繋がり、地域からの信頼が高まることで市役所・社会福祉協議会・地元警察など連携が増えてきた。

## 担当者のコメント

弊社は運輸業の中小企業ですが、長年と地域活動に取り組むことで活動の幅が広がった。運輸業は商品を目で見ることができず、価格競争になりやすい仕事である。価格競争の前に地域で信頼される会社を目指して、地域活動に取り組んだが、地域の健康・安全・防犯・環境・コミュニティなど、幅広い地域活動に繋がった。これから2025年問題など地域課題は増えるが、地域活動は官民連携する事で地域に大きな影響を与える活動になる。弊社も長年と地域活動を継続する事で、市役所・社会福祉協議会・警察・自治会・ボランティア団体・医師会・企業連携など、幅広い連携で地域活動に取り組めるようになった。地域活動は中小企業にもでき、地域活動を通じて社員育成やブランド力向上など会社のメリットも多い。

今後も増える地域課題に対して、官民連携で地域課題に挑戦する事で地域の活性化、そして、地域課題に対して地域全体で取り組むことで持続可能な社会になると考えている。



担当者の地域活動参加

## 優良事例応募項目

取組のポイント（3つの視点）	<p>①地方創生SDGsの視点 地方自治体の財務ひっ迫、地域の高齢化などの課題に対して、弊社が事業や経営を通じて蓄えたノウハウを提供することで、行政にとっては地域課題解決、企業にとってはブランド力向上、地域の方にとっては健康・防犯・安全・環境のリテラシー向上、生活質の向上の繋がる。弊社は取り組みによっては10年以上継続して活動している取り組みもあり、官民連携で継続的な取り組みこそが持続可能な地域の活性化に繋がると考えている。</p> <p>②ステークホルダーとの連携 中小企業だからこそ、地域の課題を感じやすいが、地域課題解決するには民間企業のみでは力不足。そこで、活動事に関連先と信頼関係を築き上げ、連携を行ってきた。官と民の強みを出し合い一体となって取り組んできたからこそ、地域の全世代に向けて健康、安全・防犯、環境などの活動の幅が広がり、地域全体の活性化に繋げることができ、継続することで持続可能な社会に繋がると信じている。</p> <p>③モデル性・波及性 社内の健康経営で蓄えた健康サポートノウハウを地域の健康寿命をのばす活動を通じて社会貢献ができ、弊社にとっても地域活動を通じて社員育成や企業のブランド力向上にも繋がった。また、官民連携で行政、NPO、ボランティア団体、異業種の企業などの連携先と各自、無理がない範囲内で連携して取り組む事で持続可能な地域の活性化に繋がると実感している。</p>
----------------	---